

# (一社)愛知県建設業協会の 取り組み

(東海4県合同事業含む)

平成28年12月7日

(一社)愛知県建設業協会専務理事

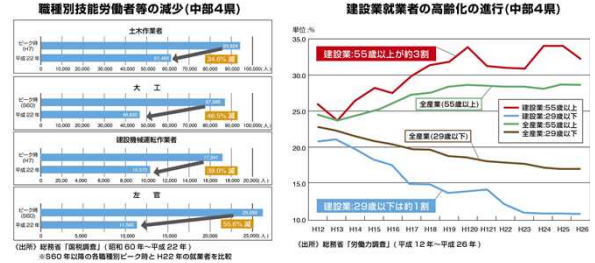
山川 伸次

1

## 建設就業者の現状 (東海4県)

中部4県において、職種別労働者はピーク時と比較すると大きく減少。

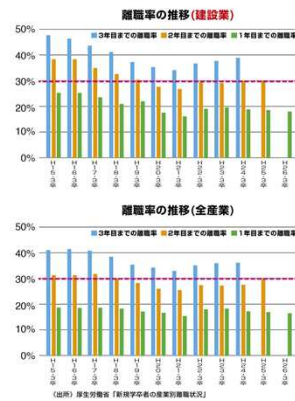
建設業就業者は約3割が55歳以上である一方、29歳以下は約1割。全産業を大きく上回るペースで高齢化が進行。



2

## 建設業の離職現状

建設業は全産業を比較すると2~3年目の離職率が高い。(特に、平成15年から平成17年3月卒の頃の3年目までの離職率が高い。)



3

## 課題

ここ数年続いた建設投資の急激な減少、競争の激化等により、経営を取り巻く環境が悪化。機材を手放さざるを得ず、鉄筋工や型枠工を中心とする若手技能労働者の不足傾向という構造的な課題

- 技能労働者の高齢化の進行、若年者の減少
- 担い手の育成には、おおむね10年間必要

適切な対策を講じなければ、  
建設産業の持続的発展と技能・技術の継承に支障

4

## コンソーシアムの状況

### コンソーシアムとは

建設担い手の育成という共通の目標に向かって建設業界の広報戦略を中部圏域で統一的、効果的に実施することが必要

### コンソーシアム事業の実施

※コンソーシアム7つ以上の個人、企業、団体、政府(あるいはこれらの任意の組合せ)から成る団体であり、共同で何らかの目的に沿った活動を行ったり、共通の目標に向かってリソース(資源・資産)をプール(ためる)する目的で結成される。

### コンソーシアムの状況

平成25年11月25日設立 中部圏建設広報ネットワーク協議会

平成27年3月より 中部圏建設担い手育成ネットワーク協議会

●メンバー  
 (一社) 日本建設業連合会 中部支部/(一社) 岐阜県建設業協会/(一社) 静岡県建設業協会/(一社) 愛知県建設業協会/(一社) 三重県建設業協会/学校法人電波学園 東海工業専門学校山枝校/  
 ●オブザーバー  
 建設産業専門団体中部地区連合会/愛知労働局/中部地方整備局/愛知県建設部

愛知県分科会

5

## コンソーシアム事業紹介

### 平成26年度 予備調査

・DVD(建設業 夢を形にする世界)の作成

### 平成26年度 「東海4県合同事業」

・「建設若者塾」の開催

### 平成27年度 「東海4県合同事業」

・「第2回建設若者塾」の開催  
 ・「新人歓迎フォーラム」の開催

### 平成28年度 「東海4県合同事業」

・「第3回建設若者塾」の開催  
 ・「躯体工事業合同研修」  
 ・「内装仕上げ工事合同新人研会」  
 ・「塗装工事合同新人研修会」

### 平成28年度 愛知県建設業協会 単独事業

・「建設専門工事業合同体験フェア」

6

目的

建設業の就職促進につなげることを目的に、建設産業や建設業の仕事の必要性と重要性、その魅力を若い世代に向けて広く周知することを目的に作成。(全体13分24秒)

概要

- 制作期間/ 平成27年2月～3月
- DVD完成披露式 / 日時 平成27年5月11日(月) 場所 国土交通省中部地方整備局
- 内容/建設業の活動を紹介した既存のDVDに、新たに地元アイドルグループdelaの沢井里奈さんと綾瀬麗奈さんを迎えて撮影を行った部分を加えて編集。建設業の果たす役割や魅力をを紹介するDVDを作成。



出演と協力

導入部	●なごのアイドルグループ「dela」の紹介、delaの夢と建設業を目指す若者の夢 ●IPタワー名古屋の説明 竹中工務店 松下さん ●東海工業専門学校 建設学科の授業の様子/学生 高橋さん ●安全・安心を第一に考えた建設の仕事について(土木と建築の業務) ・東京スカイツリーの建設過程映像 ・過去と現在のまちなみの様子(岐阜県、三重県、静岡県)の駅前 ・トンネル工事の様子
名古屋の大規模建設地の紹介 建設業を目指す学校・若者の紹介 建設業の仕事(土木と建築)	
災害時の活動について	●災害時の復旧・復興 ・東日本大震災(平成23年3月)の映像 ・釜石中学校2年 紺野聖太さん、柏崎楓さんによる避難当時の話 ・命の道と呼ばれた「釜石山田道路」(2011年3月5日に開通)の紹介 ・釜石市 野田武則市長の話
完結部	●生活に密着したやりがいのある仕事=建設業 「夢を形に」

出演と協力

●出演/dela 沢井里奈 綾瀬麗奈 「IPタワー名古屋」の建設現場の皆さん 東海工業専門学校の皆さん  
●協力/日本郵政株式会社 名古屋建設株式会社 株式会社竹中工務店 東海工業専門学校  
●監修・映像協力/国土交通省中部地方整備局 国土交通省東北地方整備局 静岡新聞社 津市教育委員会 (一社)岐阜県建設業協会 (一社)静岡県建設業協会 (一社)浜知南建設業協会 (一社)三重県建設業協会  
●監修/建設業次世代へ(一社)岐阜県建設業協会 岐阜放送 「信濃」で築く、建設業の未来/映像制作管理技術者登録機構 (一社)岐阜建設業協会 (一社)全国建築工業協会 俺たち、KENTU系(一社)日本建設業連合会 関西委員会 君を待っている！山岳土木工務編/鹿島事業協同組合連合会 東日本大震災の記録/中部地方整備局 港湾空港部 「三陸の奇跡」と「命の道」/釜石市 釜石市立産石東中学校 釜石市立輪任居小学校 BGM/dela 「抱いてファンタジア」「Love,Ding Dong」「LOVEFACE」 撮影・編集/SNP(Sustainable Nagoya Promotion)

撮影時の様子

東海工業専門学校にて

学生の高橋さんより、建設学科の授業の様子や、将来の夢を語っていただきました。



DVD完成披露式の様子

平成27年5月11日に、DVD完成披露式を中部地方整備局会議室で行いました。



目的

県域を越えた若者の技術者・技能労働者が移動に集い、建設業についての職業観・就労意識の形成・向上を図りつつ、若者同士の交流・ネットワークづくりの促進を目的とする。

概要

- 開催日時/ 平成26年10月3日(金)～4日(土)(2日間)  
3日(金) 13:00～20:30  
4日(土) 9:00～12:30
- 場所 / 邦和セミナープラザ NO.12研修室  
現場研修  
中日本高速道路(株)一宮道路管制センター  
名古屋城本丸御殿
- 参加条件/ 主に入職1～3年未満の若手、職業訓練中の期間雇用者などで、概ね30歳以下
- 参加人数/ 東海4県から46名
- 内容/ 講話、交流会、現場見学会など

実施内容

第1日目 邦和セミナー プラザ	13:00～13:15 13:15～13:30 13:30～14:00 14:00～15:30 15:30～16:30 16:30～18:00	講話/中部地方整備局 八根 隆 オリエンテーション、自己紹介・他己紹介 建設業で働くことの社会的意義の理解 (学校法人電設学園 東海工業専門学校金山校 野村教務部長) 建設業で本当にあった心温まる物語の共有 ダントツなご技術人になるための計画作成 親方への感謝の手紙	ハタコネサランタ 代表取締役 降旗 達夫 実務経験 10年以上の労働者による講話
第1日目 邦和セミナー プラザ	18:30～20:30	交流会 ・ 職人、力自慢(朝日横浜大会)	
第2日目	8:00～9:00 9:00～10:00 10:30～11:30 12:00～12:30 12:30～	移動 現地研修:中日本高速道路 一宮道路管制センター 現地研修:名古屋城本丸御殿 グループ討議、発表 解散式	





グループディスカッションの様子

【1日目】  
・交流会/名古屋合同庁舎第1号11階の食堂で、交流会を実施しました。建設あるあるクイズなどで楽しんでいただきました。



クイズの様子

【2日目】  
・現場見学会/名古屋城本丸御殿工事、飛鳥大橋左岸工事、名城大学ナゴヤドーム前工事、東海環状三輪トンネル工事について、それぞれ見学しました。



名古屋城本丸御殿工事現場見学の様子



飛鳥大橋左岸工事現場見学の様子



名城大学ナゴヤドーム前工事現場見学の様子



三輪トンネル工事見学の様子

【3日目】  
 ・講話/建設人としての心構えについて、富士教育センターの次平講師、富士教育訓練センターの藤原について菅井講師からお話ししていただきました。



講話の様子

第2回参加者の感想

〇参加した感想

- ・普段体験できない大規模な現場の見学や、講話が聞けて良かった。
- ・周りに同世代の同業者がいなかったため、若い人同士で専門的な交流ができて良かった。
- ・入社してすぐに、どのようなことに気をつけて行動すべきか、詳しく学べる事ができる講義も入れて欲しい

〇建設業のイメージを良くするために必要なこと

- ・学生や一般に向けて、建設業の良いところや楽しさ、魅力を伝える出張講座や体験会、見学会の開催
- ・休日の徹底、給料アップ、清潔感の向上など

平成27年度 東海4県合同事業 新人歓迎フォーラムの開催

目的

今年度に建設業界へ入職した新入社員を主な対象として、交流を目的としたシンポジウム及び交流会を開催。

概要

- 開催日時/ 平成27年6月28日(日)～17日(土) 16:00～20:00
- 場所 / 名古屋通信会館
- 参加条件/ 今年度に建設業界へ入職した新入社員
- 参加人数/ 東海4県から、100名参加
- 内容/ フォーラム、交流会



プログラム

16:00～17:20 シンポジウム(コーディネーター 内田俊宏氏)  
 17:20～18:10 建設業紹介DVD「夢を形にする世界」披露式  
 18:30～20:00 交流会(対象者のみ)

中部圏建設業 新人歓迎フォーラム プログラム

平成27年6月28日(日) 16:00～18:10

会場: 4階 コミュニホール

16:00-17:20 シンポジウム「東海4県新入社員交流会」  
 コーディネーター 内田俊宏氏  
 会場: 4階 コミュニホール

17:20-18:10 建設業紹介DVD「夢を形にする世界」披露式  
 司会: 菅井 隆司氏  
 会場: 4階 コミュニホール

出演者プロフィール

内田 俊宏 氏 建設業紹介DVD「夢を形にする世界」の監修者	藤上 和幸 氏 建設業紹介DVD「夢を形にする世界」の監修者
菅井 隆司 氏 建設業紹介DVD「夢を形にする世界」の監修者	菅井 隆司 氏 建設業紹介DVD「夢を形にする世界」の監修者

実施の様子

《新人関係フォーラム》  
 ・今年度に建設業界へ入職した新入社員を対象に、建設業の魅力や、やりがい、心構えについて話しをしていただきました。



交流会の様子

《交流会》  
 ・若手同士の横のつながりを強化する交流会を開催しました。途中、delaのみなさんの司会によるジャンケン大会やビンゴゲームを実施し、大いに盛り上がりました。



平成28年度 東海4県合同事業 **第3回建設若者塾の開催**

**目的**

- ①入社3年目ぐらいの若者が抱く、仕事に対する壁や悩みを打ち破るきっかけの場とする
- ②同世代の横のつながりを強化
- ③建設業界の仕事を知り、視野を拡大し、魅力を再確認する場とすることを目的とする。

**概要**

- 開催日時/平成28年5月11日(水)～12日(木)(2日間)  
11日(水) 9:00～20:00  
12日(木) 9:00～16:30
- 場所 /アイリス愛知  
現場 ささしまライブ24地区(仮称)  
グローバルゲート建設現場  
四日市港 臨港道路(霞4号幹線)
- 参加条件/入職5年以内の現場経験かつ20歳から30歳代までの若手
- 参加人数/東海4県から、42名参加[25社] ※うち女性6名
- 内容/企画・運営ワークショップ(2回)、講話、交流会、現場見学会など



**参加者**

第3回若者塾では、愛知県・静岡県からの参加者が多く、年齢は20歳以上30歳未満の参加者が最も多く、職種別では現場管理・監督と内装の参加が多く見られました。また、第1回と2回の若者塾では見られなかった、女性の参加が6名ありました。

**第3回若者塾 参加者の年齢別・職種別内訳**

参加企業所在地(人)	年齢別			職種別												
	20歳未満	20歳以上30歳未満	30歳以上	技術	監・監副	土木	型枠工	鉄筋	塗装	とび	建築	内装	電気	安全監	その他	
岐阜県	7	2	5	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
静岡県	11	0	10	1	0	4	0	2	3	0	0	0	1	1	0	0
愛知県	16	7	7	2	2	1	0	2	0	2	1	0	6	0	0	2
三重県	6	0	5	1	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	40	9	27	4	2	14	3	4	3	2	1	0	7	1	0	3

**実施内容**

1日目	2日目
9:00 集合(アイリス愛知)・受付 <b>※開場 8:30</b>	9:00～ 講義「中部圏を取り巻く経済環境の展望」 (講師:中京大学経済学部客員教授 内田俊宏氏)
9:30～ 挨拶、オリエンテーションなど	「建設人としての心構え」 (講師:株式会社DOSUCO技術士事務所代表取締役社長 松谷孝広)
10:10～ グループ分け、グループディスカッション	12:00～ 昼食
11:30～ バス移動	13:00～ グループワーク
12:00～ 昼食	16:00～ 修了証の交付、解散
13:00～ ささしまライブ24地区(仮称)グローバルゲート建設現場見学	
15:30～ 四日市港 臨港道路(霞4号幹線)整備	
18:00～ 交流会	
20:00～ 解散	

**事前準備(ワーキングの開催)**

第3回若者塾では、第2回の参加者の中で特にリーダー的な役割を果たしていた方たちにワーキングメンバーになっていただき、第2回の若者塾の改善点や反省点を踏まえて、企画段階から参加していただくことにしました。

- ワーキングメンバー  
伊藤工業 伊藤陽平  
日興建材商行 伊藤篤史  
東海ラス工業 渡會克行  
太啓建設 長島悠司

**第1回** 2月8日15:00～17:00  
昨年の振り返り  
会場、内容講師などの検討

**第2回** 3月15日15:00～17:00  
企画内容の確定(内容、募集人数、講師など)

《具体的な意見と実施》

- 2泊3日での実施は、業務の関係から辛い→1泊2日での実施とした。
- 講師はマナー講習を行う女性講師、自己啓発系講師、若い人たちが共感できる建設系の先輩講師が良い→建設系講師で実施。
- 70名の参加人数は多すぎる。全7グループで5～6人ぐらいが妥当。→募集人数を40名とした。

**実施の様子**

《1日目》  
グループディスカッションでは最終日の建設PRシート作成にあたり、現場見学の視点、役割分担などを話し合いました。その後、現場見学会に出発。現場見学会終了後には、同会場にて交流会を実施しました。



四日市港臨港道路(霞4号幹線)工事現場の様子



交流会の様子

【2日目】

「中部圏域を取り巻く経済の展望」として、内田先生にリニア時代の建設業の将来について講話していただきました。続いて、「建設人としての心構え」について松谷氏よりお話しいただき、その後、各グループごとに現場見学で良かった点、見習うべきなどをまとめた、PRシートを作成、チームごとに発表し、講師より講評いただきました。

内田先生の講話の様子



グループワークの様子

第3回参加者の感想

- ・若手の就職率の少ない建設業に従事する中でこういったセミナーを開いて頂けることは、とても嬉しい。
- ・見学した現場は、自分の担当している現場より規模が大きく人員も多いにも関わらず、整理・整頓が徹底されており驚いた。
- ・いろいろな職種の方々がいて、現場見学での色々な感想、見る視点の違いがあり、おもしろかった。
- ・歳の離れた人、近い人ともに仲良くなれ、いい経験ができた。

平成28年度 東海4県合同事業 軀体工事合同研修

目的

建設業で社員として最低限知っておくべき業界のしくみ、現場での業務の流れ、社内業務知識ならびに体得しておかなければならないマナーやコミュニケーションスキルの習得を目的とする。

概要

- 開催日時/ 平成28年4月1日(金)・4日(月)・5日(火)(3日間)  
1日(金) 9:00～17:00  
4日(月) 9:30～17:00  
5日(火) 9:30～17:00
- 場所 /TABMEC、豊田工大、東海建設軀体工業会研修センター、中部技術事務所
- 参加条件/職種がとび土工で、入職の若手
- 参加人数/32名参加
- 内 容/ 現場見学会、講話、特別教育など

実施内容

日	時間	主な内容	場 所
4月1日 (金)	07:50～8:00	集合・受付	TABMEC
	09:00～12:00	安全体感(安全体感道場にて安全体感)	
	14:00～17:00	現場見学	豊田工大
4月4日 (月)	9:30～12:30	一般～建設概論 東海建設軀体工業会	東海建設軀体工業会 研修センター (幸田事務所内)
	14:00～17:00	安全衛生 東海建設軀体工業会	
4月5日 (火)	9:30～12:30	足場の組立等特別教育	中部技術事務所
	14:30～16:30	東海建設軀体工業会/(株)伊藤工業、(株)豊徳	
	16:30～17:00	修了式	

実施の様子

【1日目】

・TABMECの安全体感道場では、建設現場で起こりうる安全体感、安全の大切さを学びました。また、豊田工大の現場見学では、現場で一番たいせつな事、高さ等 体感しながら見学しました。



TABMECでの様子



TBMMECでの様子



TBMMECでの様子



豊田工大での様子

【2日目】

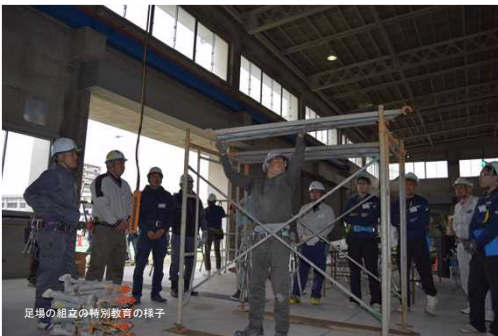
新入社員としての心構えとして、挨拶をきちんとする、わからないところは積極的に聞く、など、基本的なことを学びました。また、建設業の現状では、技能労働者の減少と建設就業者の高齢化について、離職率などについて学びました。さらに、リスクアセスメント、危険予知、現場の5Sでは、現場の実際のDVDを見ながら、どこに危険が隠れているのか確認。現場の5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)ができていなければ、安全に作業ができないことを学びました。



東海建設躯体工業会研修センターでの様子

【3日目】

中部技術事務所、足場の組立などの特別教育などを実施しました。



足場の組立の特別教育の様子



足場の組立の特別教育の様子



### 全体の感想

- 安全体感道場はとても良い経験になった。
- 足場を作るにあたり、現場に入る人達の安全を守るため一つ一つ正確に作業することが大切だと思った。
- 新入社員にとって言葉ではわかりづらい事が多いが、体験することにより肌で感じ取ることができた。
- 現場において優先すべき事項がよくわかった
- 知らないことがあったのでそれらの事項をどのように留意しクリアしているかなどの確認をしていこうと思った
- 自分は大丈夫だ、という過信はやめる
- みんなで協力し合う現場のため、新入社員でもできることは率先していこうと思った
- 足場が出来上がっていくのがとても楽しかった
- 取扱う道具を含め、実習の時間をもっと長くしてほしいかった、もっとやりたかった
- 実際に作業しながらの講義だったのでとても分かりやすかった

49

### 平成28年度 東海4県合同事業 内装仕上げ工事合同新人研修会

#### 目的

新入社員を対象に、現場マナー、基本技能の習得を目的とする。

#### 概要

- 開催日時/平成28年4月11日(月)～15日(金)(5日間)
  - 11日(月) 13:30～17:00 交流会 17:30～19:00
  - 12日(火) 9:00～17:30 13日(水) 9:00～17:00
  - 14日(木) 9:00～17:00 15日(金) 9:00～16:30
- 場所 /邦和セミナープラザ、坂文種報徳會病院、現場(東海環状小洞トンネル工事)、中部技術事務所
- 参加条件/平成28年4月に入社した新入社員
- 参加人数/40名参加
- 内容/講話、交流会、実習、現場見学会など

50

### 実施内容

日	時間	主な内容	場 所
4月11日	13:00～13:30	集合・受付	邦和セミナープラザ
	13:30～14:00	松井会長挨拶、オリエンテーション(今後の説明)など	
	14:30～17:00	建設業基礎、安全教育	
	17:30～19:30	交流懇親会	
4月12日	9:00～12:00	実習Ⅰ(軽量鉄骨) 株式会社細井製作所/関西スチール株式会社/三洋工業株式会社	邦和セミナープラザ
	13:00～17:00	実習Ⅱ(ボード) 百研建設株式会社/学ヨダケー株式会社/大建工業株式会社	
4月13日	9:00～12:00	実習Ⅲ(クロス) 株式会社サンゲツ	邦和セミナープラザ
	13:00～17:00	実習Ⅳ(床) 東リ株式会社/田島ホームフィング株式会社/ロンシール工業株式会社	
4月14日	9:00～12:00	現場見学(建築工事) 坂文種報徳會病院	東海環状小洞トンネル工事
	13:00～17:00	現場見学(土木工事) 東海環状小洞トンネル工事	
4月15日	9:00～16:00	足場組立研修及び 総まとめ講義 株式会社学工業	中部技術事務所
	16:00～16:30	修了式	

51

### 実施の様子

【1日目】  
建設業の現状として、技能労働者の減少と建設就業者の高齢化について、離職率などについて学びました。また、震災時の建設業の役割としては、復興のために建設業が一番最初に動かなくてはならないこと、リスクアセスメント、危険予知、現場のSSでは、現場の実際の絵や写真を見ながら、どこに危険が隠れているのか、グループでディスカッションを実施。現場のSS(整理、整頓、清掃、清潔、整頓)ができていなければ、安全に作業ができないことを学びました。最後に、新入社員としての心構えとして、挨拶をきちんとする、わからないところは積極的に聞く、など、基本的な心構えを学びました。



建設業の現状、建設業基礎、安全教育などの様子

52

【3日目】  
様々な種類のクロス材、タイル材、カーペット材、塩ビタイルの歴史、製造方法、使用する際の注意点(気温、湿度)、性質、デザイン、色、価格帯やクロスの施工方法、接着剤について学びました。



実習の様子

53



実習の様子

54

【4日目】  
天井のタイル、ボード貼り、新規入場者教育での注意事項について学びました。  
また、東海環状小洞トンネルではトンネルを掘る機械、新オーストリアトンネル工法について学びました。



板文種報告会病院工事の様子

【5日目】  
足場に関する法律への理解、基礎知識、足場の部材の名称と役割、組み立て方と注意事項、番線の結び方、周囲確認、安全への考慮(安全帯の大切さ)、足場作業における年齢制限などについて学びました。



足場組立研修の様子



足場組立研修の様子

#### 全体の感想

- ・ リスクアセスメントは、実際に絵を見てディスカッションしながら行ったので分かりやすく理解できた。
- ・ 整理整頓が出来ていない現場は危険と直結していることを学んだ。
- ・ 現場に入る全ての作業員と共に一つの建物を作り上げていく気持ちを持つことが大切だと知った。
- ・ 天井の施工方法に色々な方法があることがわかり、今後リフォーム物件等で現状どんな仕様なのかを判断できるようになりたい。
- ・ 外注で頼むことが多いですが、床や壁、クロス・タイルを知っておくことで適切な材質を提案できるようになりたい。
- ・ 現場で切り忘れ、拭き忘れ、貼り忘れがないか、職人任せではなく、自分でも確認できるようにしたい。
- ・ 簡単そうに見えてもジョイントが分からないようにクロスを張るのは大変だということが分かった。
- ・ 法律や現場で決まっている「数値」は具体的に覚え、実際に見て触って理解することが大切だと学んだ。
- ・ 初めて安全帯の使い方をしっかり教えていただいたので、すごく勉強になった。実際に足場に入り、安全帯を使用したことで、重要性を再認識した。

### 平成28年度 東海4県合同事業 塗装工事合同新人研修会

#### 目的

実務経験3年程度の者を対象に、有機溶剤取得業務、安全衛生教育や塗装実習により基礎的な知識の習得を目的とする。

#### 概要

- 開催日時/ 平成28年7月1日(金)～3日(日)(3日間)  
9:00～17:00
- 場所 / 岡崎高等技術専門学校
- 参加条件/ 実務経験3年程度の者及び建築塗装技能検定受験者
- 参加人数/20名参加
- 内容/ 塗装方法の基本である「刷毛塗り」「ローラー塗り」の基礎から応用までの技術の習得を目指した講習、現場見学、懇親会



#### 参加者

塗装技能技術向上講習会では、愛知県・静岡県からの参加者、年齢は20歳以上～30歳未満の参加者が最も多く見られました。

#### 塗装技能技術向上講習会 参加者の年齢別内訳

参加企業所在地 (人)	年齢別			
	20歳未満	20歳以上30歳未満	30歳以上	
岐阜県	7	2	5	0
静岡県	11	0	10	1
愛知県	16	7	7	2
三重県	6	0	5	1
合計	40	9	27	4

実施内容

塗装技能者技能向上講習会カリキュラム

区分	午前		昼食 休憩	午後	
	9:00 - 9:30	10:00 - 12:00		13:00 - 16:00	16:30 - 17:00
1日目 7/1(金)	オリエンテーション	建設業の基礎、安全教育 ハタココンクリート 堀本浩二		足場の組立て等作業従事者特別教育 ハタココンクリート 堀本浩二	
2日目 7/2(土)	深見哲史 小澤純一	塗装実習 太田安彦 嶋崎勝正 黒柳 誠		深見哲史 小澤純一 太田安彦 嶋崎勝正 黒柳 誠	
3日目 7/3(日)	深見哲史 大南拓哉	塗装実習 太田安彦 嶋崎勝正 中川欣二		深見哲史 大南拓哉 太田安彦 嶋崎勝正	終了式 中川欣二

61

実施の様子

1日目は、午前に座学で安全講習、午後に実技で足場の組立て等作業従事者特別教育を実施しました。



建設業の基礎、安全教育の様子

62

2日目、3日目には、塗装技能者の講師を迎え、石膏ボードやベニヤ板に塗装を施す実務基礎研修を実施しました。実際の現場を再現した資材を用意し、額縁のマスクングやビス頭のハテ処理などを含めた、一連の塗装技術の基礎を学びました。



塗装実習の様子

63



塗装実習の様子

64



塗装実習の様子

65



塗装実習の様子

66

### 全体の感想

・地域、会社の壁を越えて塗装技能者を一同に集めた研修のため、いつもとは違う技能者から技術を学ぶことで、受講者が新たなコツや考え方に触れたり、また、見落としていた基本事項を確認する良い機会となりました。


67

### 平成28年度 愛知県建設業協会単独事業 建設専門工事合同体験フェア

#### 中部圏建設担い手育成ネットワーク協議会の活動を通じて聞こえてきた声


#### 高校教諭の声

- ・「建設業にたくさんの専門職種があるなんて知らない。」
- ・「工事現場は、中が見えないから仕事中のイメージがわからない。」



#### 専門工事業者の声

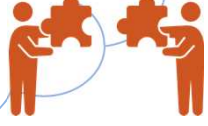
- ・「高校に建設業の仕事を知ってほしいがアピールできる場所は、なかなかない。」
- ・「一般の人に仕事の説明をした経験がない。」



68

### 中部圏建設担い手育成ネットワーク協議会

高校と建設専門工事業の  
出会いの場がつかれない  
だろうか？



69

### 建設専門工事業合同体験フェアの構想

- ・入退場自由のイベント。
- ・一般高校等教諭、高校生がターゲット。
- ・専門工事業ごとに10の説明ブースを設置。
- ・会場内で、特定の高校の生徒による体験実習(内装・型枠)を一般公開。
- ・専門工事業者によるパワーポイントを利用したプレゼンを実施。

70


### 平成28年度 愛知県建設業協会単独事業 建設専門工事合同体験フェア

#### 目的

名古屋市立工芸高校建築科の型枠・内装工事の実習体験の場を公開して、広く普通科・工業科・定時制・通信制各高校教諭と生徒が専門工事業に対する興味・関心や知識を深める機会とする。あわせて、高校教諭側から業界側に要望や諸注意を提供する場としても、相互の交流を促進することを目的とする。

#### 概要

- 開催日時/平成28年5月31日(火) 9:30~18:00(途中退場自由)
- 場所 /ナディアパーク3F デザインホール
- 参加条件/高校教諭、高校生、一般
- 参加人数/市工芸教諭と学生(40名)、ほか150名
- 内容/型枠、内装、塗装などの実習体験、ブース展示、高校と業界のレクチャータイムなど



71

### 参加企業・組合と展示内容

組合名	代表	人数(人)	ブース設け/展示内容
ダイワビルド工業	代表 高橋 三	3	「ダイワビルド工業」
東栄建設事務所	代表 高橋 19	19	「技術展示」 ・展示品: DVD、CD、パンフレット / 実務上の問題 「体験」 ・モニターで実際のDVDの撮影や、パソコンで型枠の3Dモデリングなどを実験し、実際に型枠の組立体験をする / 「技術」の体験を行う
東海建設工業	代表 高橋 12	12	「技術展示」 ・DVDの撮影 / 実務への応用の説明 / 「体験」 ・型枠の組立 / 実務への応用の説明 / 「技術」 ・型枠の組立 / 実務への応用の説明
一般社団法人 全国建設業協会 中部支部	代表 高橋 5	5	「技術展示」 ・DVDの撮影 / 実務への応用の説明 / 「体験」 ・型枠の組立 / 実務への応用の説明
一般社団法人 日本建設工業協会 中部ブロック	代表 高橋 3	3	「技術展示」 ・DVDの撮影 / 実務への応用の説明 / 「体験」 ・型枠の組立 / 実務への応用の説明
一般社団法人 日本建設工業協会 中部ブロック	代表 高橋 4	4	「技術展示」 ・DVDの撮影 / 実務への応用の説明 / 「体験」 ・型枠の組立 / 実務への応用の説明
東海建設工業	代表 高橋 4	4	「技術展示」 ・DVDの撮影 / 実務への応用の説明 / 「体験」 ・型枠の組立 / 実務への応用の説明
東栄建設事務所	代表 高橋 3	3	「技術展示」 ・DVDの撮影 / 実務への応用の説明 / 「体験」 ・型枠の組立 / 実務への応用の説明
合計		10社 60名	

#### 参加校(人数)一覧

学校名	代表者(先生)	生徒数(人)	
名古屋市立工芸高等学校	講師 杉山 春彦	40	
合計	1校 合計 42名(教諭2名 生徒40名)		
参加学校	学校名	代表者(先生)	生徒数(人)
	静岡建設技術専門学校	副校長 坂部 義博	
	名古屋工業大学	建設系 田中 裕司	
	津島高校	海川	
	名古屋工業大学	戸松 孝彦	1
	東海工業専門学校	平塚	
	東海工業専門学校 倉山校	業務部 野村 雅明	
	東海工業専門学校 熱田校	教務 玉田	2
	一宮高校	建設部 藤本 孝一	1
	北三河工業	高丸	3
	半田工業	奥野 洋平	
	東海工業	建設部 藤本 孝一	1
	名古屋工業大学	土木系 林 尚志	9
	東海工業専門学校	津崎 健二	
	東海工業	近川 誠人	
合計	14校 合計 30名(教諭14名 生徒16名)		

72

**ホールイメージ**      デザインホール 553㎡

<b>実習体験スペース【内装】</b> 9:30-12:30 第1班 13:30-16:30 第2班	タイル	重機土工	クレーン 企業紹介ブース	塗装	型枠	<b>実習体験スペース【型枠】</b> 9:30-12:30 第2班 13:30-16:30 第1班
	左官	とび	企業紹介ブース	鉄筋	ダイヤモンド工事	
	打合せ等スペース					
	企業紹介ブース					

実習体験スペース…型枠実習体験と内装実習体験を実施  
 企業紹介ブース……専門工事業団体による職業紹介を常時実施  
 打合せ等スペース…会場中央に設置

73

**スケジュール**

9:00~	<b>受付開始</b>
9:30~12:30	<b>実習体験・自由見学・ブース説明タイム①</b> 会場内を自由にご覧ください
12:30~13:30	<b>ランチタイム交流会</b> 会場中央に交流ゾーンを設けます
13:30~16:30	<b>実習体験・自由見学・ブース説明タイム②</b> 引き続き自由にご覧ください
16:45~17:45	<b>レクチャータイム</b> 高校教諭側からのレクチャー 業界からのプレゼンテーション 高校・業界双方からの分かりやすい話題提供
17:45~18:00	<b>クロージングタイム</b> 質疑応答・名刺交換などを

74

会場内に設置された企業ブースでは、学生や一般に向けて、業務内容や求める人材などについて説明しました。



ブース説明タイムの様子

75

ランチタイム交流会では、リラックスしたムードの中で、企業と学生が交流しました。



76

型枠実習体験ブースでは、2班に分けて行いました。それぞれの担当の職人が若い学生に対して熱心に型枠の組み立て方を指導しました。



実習体験(型枠)の様子

77



実習体験(型枠)の様子

78

内装実習体験ブースでは、塗装や壁紙の張り替えなどの実習を行いました。



実習体験(内装)の様子



実習体験(内装)の様子

レクチャータイムでは、学校と業界の意見交換の場として、「求人票の書き方と出し方」「各専門工事業組合からのアピール」「DVD 夢を形にする世界の上映」などを行いました。



プレゼンタイム



高校教諭による業界向け講演

### 参加者の声

#### 高校教諭・高校生の感想

- ・現場の職人の方から直接興味深い仕事の内容を教えてくださいました。
- ・体験することで、仕事のイメージができました。



#### 専門工事業者の声

- ・若い人を対象とした仕事のPR方法を考え直さないといけないと思った。
- ・高校生が真剣に聞いてくれたので説明に熱が入った。
- ・自分達の職種を説明することにより、自分達も改めて、仕事の意義や魅力を知る機会となった。
- ・違う業種の人達とブースを並べて活動したので、競争意識が湧いて、活気あるものとなった。



#### イベントの効果

- ・来場した高校生・高校教諭に専門工事業の仕事内容について**理解が広まった。**
- ・専門工事業者が高校教諭・高校生に自分の仕事内容を**アピールする経験の場**となった。



今後、  
**平成29年春に内容を拡充し開催**  
することを検討中。

ご静聴、ありがとうございました。

85